

文部科学省後援 書写技能審査

令和〇年度第〇回 令和〇年〇月〇日（日）実施

## 毛筆書写技能検定

毛筆書写技能検定 2級

試験問題

A  
日程

〔試験時間〕

120分

〔注意事項〕

1. 受験する級の問題冊子であるか確認してください。
2. 試験監督の指示があるまで問題冊子を開かないでください。
3. 問題内容に関する質問は一切受けつけません。
4. 携帯電話等の電子機器は必ず電源を切り、絶対に使用しないでください。
5. 不正行為をした場合は、答案は無効となります。
6. 答案は各問題につき1枚のみ提出してください。
7. 受験票と受験に必要な用具以外はすべてしまってください。
8. 墨の色や濃さを確認するために自分の半紙を1枚出しておいても構いません。
9. 罫線付きの下敷きを使用しても構いませんが、自作の下敷きは使用できません。
10. 洗濯して落ちる墨や、筆ペンは使用できません。

## 【マークシートの記入】

- ・マークシートの記入には必ずBかHBの鉛筆を使用してください。受験地番号・受験番号の記入に不備がある場合無効となります。
- ・マークシートの試験日程欄は、「A」を○で囲って提出してください。

## 【受験地番号・受験番号の記入】

受験地番号・受験番号は、この表紙・実技解答用紙（半紙）・マークシート用紙に、受験票に記載されている番号を正確に記入してください。

## 【準登録（片方合格）の手続き】

準登録（片方合格）の方は、該当科目を必ず白紙で提出し、理論免除の方はマークシート用紙の「理論免除」欄をマークして提出してください。

## 【受験地番号・受験番号記入欄】

実技答案（半紙）は、左下に受験地番号・受験番号を記入してください。

半紙

受験地番号				受験番号			
				M	0	2	

受験地番号は左づめに記入すること。

第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問
点	点	点	点	点	点

〔不許複製〕

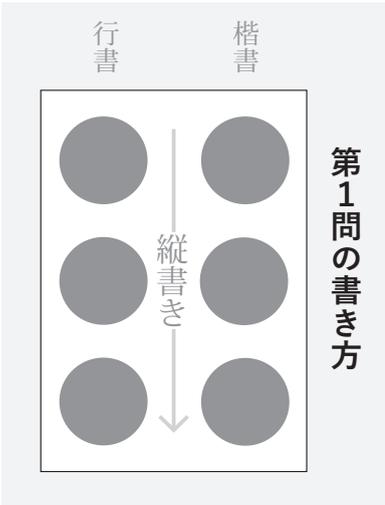
この試験問題の複製（コピー）を禁じます。また、この試験問題およびその内容を当協会の許可なく他に伝える行為や、漏えい（インターネット上に掲載することを含みます）することを固く禁じます。

# 実技問題

## 第1問

つぎの漢字三字を、別紙(半紙一枚)に縦書きで一行目に楷書で、二行目に行書で書きなさい。

花 竹 秀



## 第2問

つぎのわく内の文を、別紙(半紙)を縦長にして体裁よく書きなさい。  
(漢字は行書で書くこと。仮名は連綿で書いてもよい。ただし漢字と仮名は課題のとおりを書くこと)。

書を習うには書くばかりが  
能ではない 昔からの名跡を  
いつもみることだ

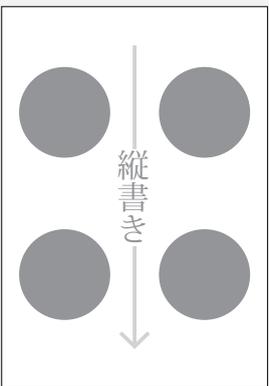
### 第3問

つぎの文字は真草千字文の一部分です。これを別紙(半紙)を縦長にして二行に臨書しなさい。



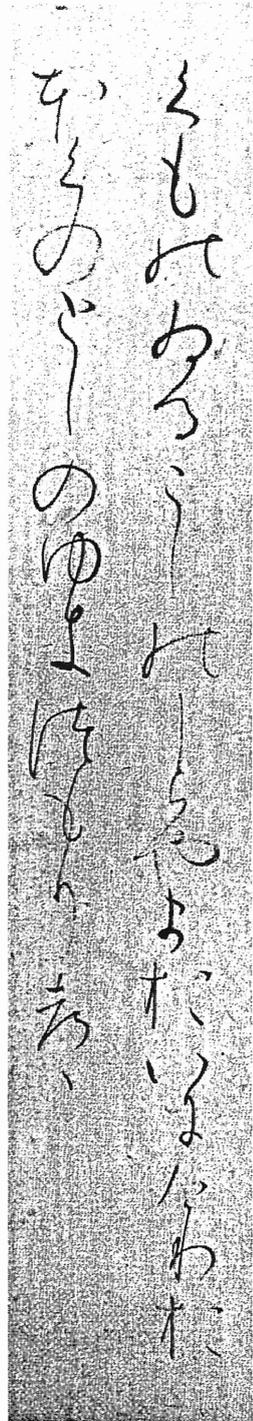
(言辞安定)

### 第3問の書き方



#### 第4問

つぎの和歌は粘葉本和漢朗詠集の一部分です。これを別紙（半紙）を縦長にして、二つに折り、右半分に二行に臨書しなさい（写し書きをしないこと）。



くものぬるごしのしらやまおいにけり おほくのとしのゆきつもりつゝ

#### 紙の向きと使い方

縦長にした半紙を縦に二つに折り、右半分に臨書してください。

縦書き

左は使用しない

## 第5問

つぎのわく内の俳句を、別紙（半紙）を縦長にして二行または三行に体裁よく書きなさい  
（書体は自由。ただし漢字と仮名は課題のとおりに書くこと）。

山路来て何やらゆかしすみれ草

（芭蕉の句）

## 第6問

つぎのわく内の掲示文を、別紙（半紙）を縦長にして縦書きで体裁よく書きなさい  
（漢字は楷書、または楷書に近い行書で書いてもよい）。

押し花教室

日時 六月十八日（日）  
午後一時から三時まで  
場所 県中央文化創造館  
講師 吉岡信子先生  
参加費 一、〇〇〇円  
主催 美術を愛する会

紙の向きと使い方

縦書き

理論問題

〈理論問題の答えは、マークシート用紙に記入すること。〉

第7問

つぎの漢字の[A]群はいわゆる旧字体で、[B]群は書写体です。これらの漢字について常用漢字の字体（楷書）にしたものはどれか、下の①～④の中から選び、その番号を塗りつぶしなさい。

A				
5	4	3	2	1
圍	壓	據	舊	號
① 団 ② 因 ③ 国 ④ 囲	① 厭 ② 庄 ③ 崖 ④ 厚	① 拒 ② 据 ③ 指 ④ 拠	① 旧 ② 臼 ③ 挿 ④ 集	① 虎 ② 琥 ③ 卿 ④ 号
B				
5	4	3	2	1
関	擔	送	鑒	舉
① 開 ② 間 ③ 関 ④ 閑	① 担 ② 拙 ③ 坦 ④ 胆	① 近 ② 達 ③ 逆 ④ 込	① 監 ② 観 ③ 館 ④ 鑑	① 拳 ② 拳 ③ 与 ④ 軍

第8問

A

つぎの草書で書かれた漢字を楷書にしたものはどれか、下の①～④の中から選び、その番号を塗りつぶしなさい。

1

海岸

- ① 河岸
- ② 海岸
- ③ 安行
- ④ 清峰

4

孤舟

- ① 都合
- ② 紀行
- ③ 孤舟
- ④ 離別

2

青空

- ① 青空
- ② 草笛
- ③ 考定
- ④ 毒矢

5

共有

- ① 共有
- ② 有無
- ③ 有望
- ④ 肯定

3

新緑

- ① 彩虹
- ② 影響
- ③ 新緑
- ④ 初孫

第8問

B

つぎの平仮名のもとの漢字を、下の①～④の中から選び、その番号を塗りつぶしなさい。

1

ほ

- ① 波
- ② 歩
- ③ 保
- ④ 法

4

せ

- ① 背
- ② 責
- ③ 世
- ④ 計

2

く

- ① 九
- ② 句
- ③ 区
- ④ 久

5

い

- ① 衣
- ② 伊
- ③ 位
- ④ 以

3

と

- ① 止
- ② 心
- ③ 正
- ④ 戸

理論問題

〈理論問題の答えは、マークシート用紙に記入すること。〉

第8問

C

つぎの人名・作品名の読み方を、下の①～④の中から選び、その番号を塗りつぶしなさい。

1

鄭道昭

- ① ていみちあき
- ② ていとうしょう
- ③ じょうどうしょう
- ④ ていどうしょう

4

升色紙

- ① ますしきし
- ② しょうしきし
- ③ ますいろがみ
- ④ しょういろがみ

2

橘逸勢

- ① きついつせい
- ② たちばないっせい
- ③ たちばなのはやなり
- ④ たちばなばんせい

5

久隔帖

- ① きゆうきやくじょう
- ② きゆうかくじょう
- ③ かくじょう
- ④ くきやくじょう

3

九成宮醴泉銘

- ① きゆうせいきゆうかんせんのめい
- ② きゆうせいきゆうれいせんのめい
- ③ きゆうせいきゆうほうせんのめい
- ④ きゆうせいきゆうえいせんめい

第9問

つぎに示した楷書と行書の筆順のうち、正しいものには○の方の欄を、よくないものには×の方の欄を、塗りつぶしなさい。

1 世 一 七 世 世

6 長 一 丁 長 長

2 牲 一 牛 牝 牲 牲

7 衷 一 冫 由 声 衷 衷

3 后 一 二 尸 后

8 店 一 宀 宀 言 店

4 存 一 才 存 存

9 典 一 口 曲 典 典

5 抽 一 扌 扌 扌 扌 扌 扌 抽 抽 抽 抽

10 点 一 一 一 一 一 一 点 点

理論問題

〈理論問題の答えは、マークシート用紙に記入すること。〉

第10問

つぎの20字の漢字について、常用漢字の字体から見て正しいものには○の方の欄を、よくないものには×の方の欄を、塗りつぶしなさい。

1 冬

6 続

11 過

16 因

2 連

7 場

12 入

17 屋

3 暖

8 空

13 房

18 肌

4 部

9 乾

14 気

19 燥

5 痛

10 原

15 度

20 多